

赤崎地区地域福祉活動計画

明るく住みよい心のまち

～山あり 海あり 向こう三軒両隣～



赤崎地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】赤崎地区地域福祉活動計画策定委員会

赤崎地区的地域福祉活動計画を策定するにあたり、赤崎地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や計画の原稿作成などを行いました。



(策定委員)

寺本 賢吉	瀬戸口 龍
田代 正俊	黒田 洋子
相川 美和	山北百合江
松岡 泰幸	林 雄二郎
沼田 良穂	末吉 民子
田中 政美	草野 郁代
川辺 和子	佐々木 實
竹邊 久美	佐々木法子
山辺 満代	東根 誠
岡野 正	東根 悅子
竹邊 俊博	辻 順子
山口 正	左近充 傳
原 逸子	松本 洋子
千北 幸子	白石 恭子
原田祥知子	※順不同

(平成19年2月～平成20年1月)

赤崎を想い、赤崎のために考えました！
ぜひ読んで、一緒に参加してください！

赤崎地区福祉対策推進協議会 会長 寺本 賢吉
(赤崎地区地域福祉活動計画策定委員長)

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととおよろこび申し上げます。

日頃より、地域福祉の取り組みにつきましては、常々ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

さて、すでに『広報させぼ』等でご承知のように、市と社会福祉協議会では「地域福祉計画」の策定に向けて、各地区で“お茶の間トーク”と題した話し合いを開催しております。当地区では、平成18年の7月15日と8月5日の2回にわたり開催しまして、皆様のご協力により、多くの住民の方々の参加を得ることができ、地域の「気になること」やその解決に向けた様々な「アイデア」をたくさん出していただきました。

その後「策定委員会」を町内5名ずつ選出し“お茶の間トーク”で出されたことを2回の委員会で整理し、さらに内容を活動計画として編集していくにあたり、「編集委員会（各町2名ずつ）」の皆様によって、各担当に原稿を作成いただいて、この「地域福祉活動計画」が完成いたしました。

最後になりましたが、この計画の策定にあたりご協力いただきました策定委員の皆様並びに地域住民の皆様に心から厚くお礼を申し上げます。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！
これは誰もが願っていることです。

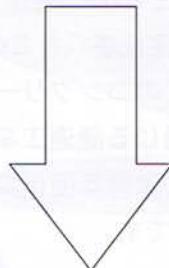


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで
解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『地域のみんなの問題』と考え、その解決について『地域みんなで考え、取り組む』ことが必要です。

地域福祉の
考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、
皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「赤崎地区」のまちをつくるために作成したのが、
この赤崎地区地域福祉活動計画

「明るく住みよい心のまち」
～山あり 海あり 向こう三軒両隣～
です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」
が策定されます。

【3】赤崎地区ってこんなまちです

赤崎の歴史と特徴

(赤崎地区の紹介)

赤崎地区とは、佐世保市の市街地から少し北側に位置する、赤崎町・小島町・鹿子前町のことをいいます。

赤崎町は、昔は赤崎山と田畠に囲まれていて、市街地への交通は市営船に頼る不便な場所でした。昭和8年に始まった市の交通船事業は、昭和37年12月まで続いており、赤崎～川の谷～市営桟橋間（万津町）を船が往来していました。市営バスの運行は、昭和13年12月の西小島から天石（現在の天石上海樓手前赤崎側）までが始まりで、昭和29年7月に俵ヶ浦へと延長されました。その後、昭和44年10月のSSKバイパス線の開通によって、市街地への利便性がよくなりました。

小島町は、眼下にSSK（佐世保重工業）の船台と船渠を見渡すことができる山裾の斜面地に、住宅が密集しています。戦前から海軍工廠で働く人たちが定住されたこの町には、海軍工廠教習所宿舎がありました。現在の第4ドック北側の、バス通りに沿ってのコンクリート塀は軍機保護のためといわれており、他にも戦火を避けるための防空壕、長坂町へ通じる隨道工事跡が見られるなど、歴史を語る証が残っています。公民館敷地内に小島明神様、入口には青年団俱楽部の「石碑」が建っており、戦場へ出征される兵士の皆様はこの地より出立されたそうです。

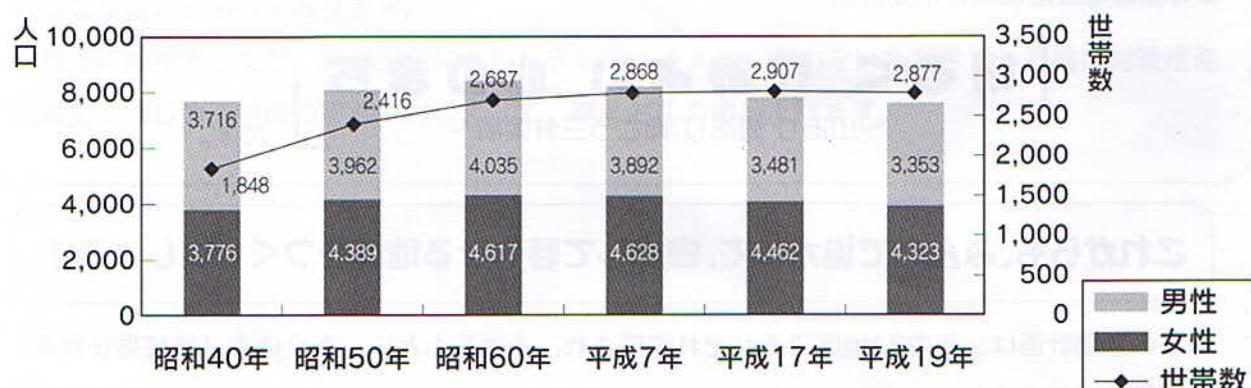
鹿子前町は、昭和初期頃は山口村と呼ばれていましたが、昭和33年の町制からは現町名が使われるようになりました。昭和16年に始まった太平洋戦争中は鉄道線路が引かれていて、現鹿子前ストア一前から現公園に貯木するため二画の海水の溜池があり、その木を汽車により運搬していたそうです。戦後間もない時期は、バスに乗るために日野峠か天石まで歩いていかなければならず不便な所でしたが、昭和31年に完成した石岳から鹿子前までの観光道路や、昭和56年の新鹿子前トンネル改修工事によって市街地までの交通が便利になり、マンションや一戸建て住宅も増えています。

このような私たちのまち赤崎地区。今では西海パールシリゾートや九十九島を望む各展望所にたくさんのお客さんが訪れる、魅力溢れるまちです。

(佐世保市における赤崎地区の位置)



(赤崎地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



(赤崎地区“わがまち自慢”)

赤崎地区の“自慢”的一部を紹介します。

◎景色がいい・夕日がきれい（九十九島・佐世保湾）

昭和30年、第18番目の国立公園として西海国立公園が誕生し、その中心となったのが九十九島です。

美しい島々を見るため、たくさんの観光客が訪れており、その出発点となっています。

パールシーから発着する観光船での島めぐりは、変化にとんだ島々の濃い緑と海の色のコントラストを楽しむ事ができ、夕方は真赤な太陽が島影に静かに沈み、海面が橙色に染まる様子は、心を奪われる瞬間です。

また、魚の宝庫であり、釣りを楽しむ事もでき、こんなに素晴らしい所で生活している私達は、永久に美しい自然を守って行くことが使命と考えます。



〔鹿子前町より九十九島を望む〕



〔赤崎町より佐世保港を望む〕

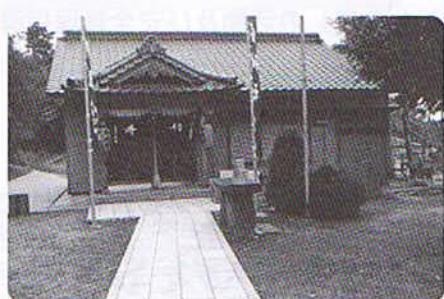
◎愛宕神社

神社の境内にあります由来記によると、西暦700年頃から、このあたりを明かり崎「赤崎」と呼び、山頂に火の神軻遇突智神社が奉られました。

1560年頃、赤崎の海辺に奉られていた海の神を現在の境内に移し、二柱の神社を愛宕神社として奉られております。

境内からのまちの景観、佐世保港、九十九島、四方の山々の眺めは素晴らしいものです。春には、つづら折の山路に咲く桜が市街からも望れます。

春分と秋分の頃には祭礼が斎行されます。



〔愛宕神社〕

◎公園が充実している（子どもの遊び場や憩いの場として利用されています。）



〔泉州田公園〕



〔赤崎台第1公園〕



〔赤崎町児童公園〕



〔小島公園〕



〔鹿子前第一公園〕

【4】赤崎地区を支える団体

◎西地区公民館連合会

赤崎地区の公民館は、西地区公民館連合会に所属し、地域で様々な活動や行事を行っています。

- ・小島町公民館（約550世帯） ※世帯数はいずれも
- ・赤崎町一組公民館（約800世帯） 平成19年12月時点
- ・赤崎町二組公民館（約400世帯）
- ・鹿子前町一組公民館（約500世帯）
- ・鹿子前町二組公民館（約450世帯）



◎民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員協議会は小島町、赤崎町一組と二組、鹿子前町一組及び二組の5町内会で構成されています。

主な活動としては、ひとり暮らし高齢者などを対象に「ふれあいネットワーク」をつくり、近隣の協力者と日頃の見守りを行っています。

児童に対しては、通学路での登下校時の見守りや「放課後子ども教室」の活動及び安全管理指導に取り組んでいます。



◎赤崎校区老人クラブ

校区内の老人クラブと会員数は次のとおりです。

- ・小島町長寿会 134名 ※いずれも
- ・赤崎一組天寿会 126名 平成19年4月時点
- ・赤崎二組愛老会 130名
- ・鹿子前一組鹿寿和会 55名
- ・鹿子前二組幸寿会 73名



各老人クラブの設立目的に従い、生活を豊かにする活動（シニアスポーツ・趣味文化レクリエーション・学習活動リーダー研修など）、地域を豊かにする活動（友愛訪問ボランティア・伝承世代交流活動など）に取り組んでいます。



◎愛宕中学校育友会

年間を通しての市・県の講習会や市PTA連合会音楽祭に参加しており、その他にも三校会による地域を含めた愛宕地域清掃、西部地区大運動会、球技大会にも参加しています。

また、平成15年からは、地域、健全育成会等と一緒に、餅つき大会などの活動をしています。



◎赤崎小学校PTA

赤崎小学校PTAは、毎年4月の総会で役員が承認され、年間14回の話し合いをもとに活動しており、例年、主な行事である『赤崎祭』を11月に開催しています。

広報誌「せき心」を通して、活動状況や学校の様子を皆さんにお知らせしています。

【5】赤崎地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めるという役割を担った組織です。

赤崎地区福対協は、昭和53年に設立され、構成団体のメンバーを中心に、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、公民館、婦人部、老人クラブ、育友会、PTA、小・中学校など、幅広い団体の代表で構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。

ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者などが、地域で安心して暮らせるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、安否確認や話し相手などのために定期的に訪問しています。

その他にも…

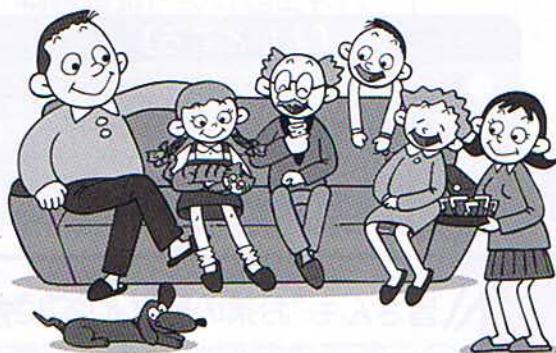
消防局と連携してのひとり暮らし高齢者宅の防災調査や、地域子ども教室に参加しての子どもとのふれあい交流などを行っています。

また、年度はじめの総会では、構成員が普段の活動についての情報交換や課題の分析を行うなど、地域に必要な活動に取り組み、安心して暮らすことのできる地域づくりのために努力しています。

食事サービスボランティア

赤崎地区には、4つの食事サービスグループ（赤崎町一組・赤崎町二組・鹿子前町一組・小島町婦人部）があり、ひとり暮らしの高齢者などを対象に食事サービスを行っています。

公民館などの会食や自宅までの配食などによって、高齢者の地域での生活を支援しています。



これからも、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないかでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。

【6】赤崎地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい赤崎地区のまちにするために、赤崎地区の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんのがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんとの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！
～地域について考えるきっかけづくり～

日 程：平成18年7月15日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは赤崎地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う赤崎地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかつたことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 景色がよい（九十九島・佐世保湾など）
- みどりが多く、きれいである
- 町内会、老人会等が協力的である

【気になるところ】

- お店が少ないので買い物が不便
- バスの本数が少ない
- 坂道や階段が多いのでごみ出しや買い物が不便

//皆さんも“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう！//

問1 出光興産が船主の「日章丸」、SSK（佐世保重工）で昭和37年に造られたものは何代目の船でしょうか？（当時、世界最大規模のタンカーということで話題になりました。）

- ① 一代目 ② 二代目 ③ 三代目

問2 赤崎地区の高齢化率はどれくらいでしょうか？（平成18年6月現在）

- ① 約21% ② 約25% ③ 約29%

問3 今から30年以上前の昭和46年、赤崎地区の学校には何人の小学生・中学生がいたでしょうか？

- ① 1,278人 ② 1,661人 ③ 2,538人



※答えはP8の下にあります。

第2回・

テーマ：地域のみんなにできることを探そう！

～小さなことでも地域のために～

日 程：平成18年8月5日（土）

内 容：●グループ対抗発想ゲーム

●気になり具合診断

●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域のみんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。



【問 題】

坂道や階段が多く
ごみ出しが大変



【“みんなにできること”の意見】

- 高齢者ごみは近所の人が一声かけて出してあげる
- 危ない所には手すりをつけるようにする

参加した皆さんの感想から

◎協力し合ってお互いの心をひとつにして、地域福祉に取り組みたい

◎町内でも“お茶の間トーク”を開催して意見交換すれば、地域で問題になっているものを解決することができるのでは！

“お茶の間トーク”的なねらいはこういうところもあります。

**赤崎地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという
気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切なのです。**



この「お茶の間トーク」での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページの“みんなの力でできること”をぜひ実行していきましょう！

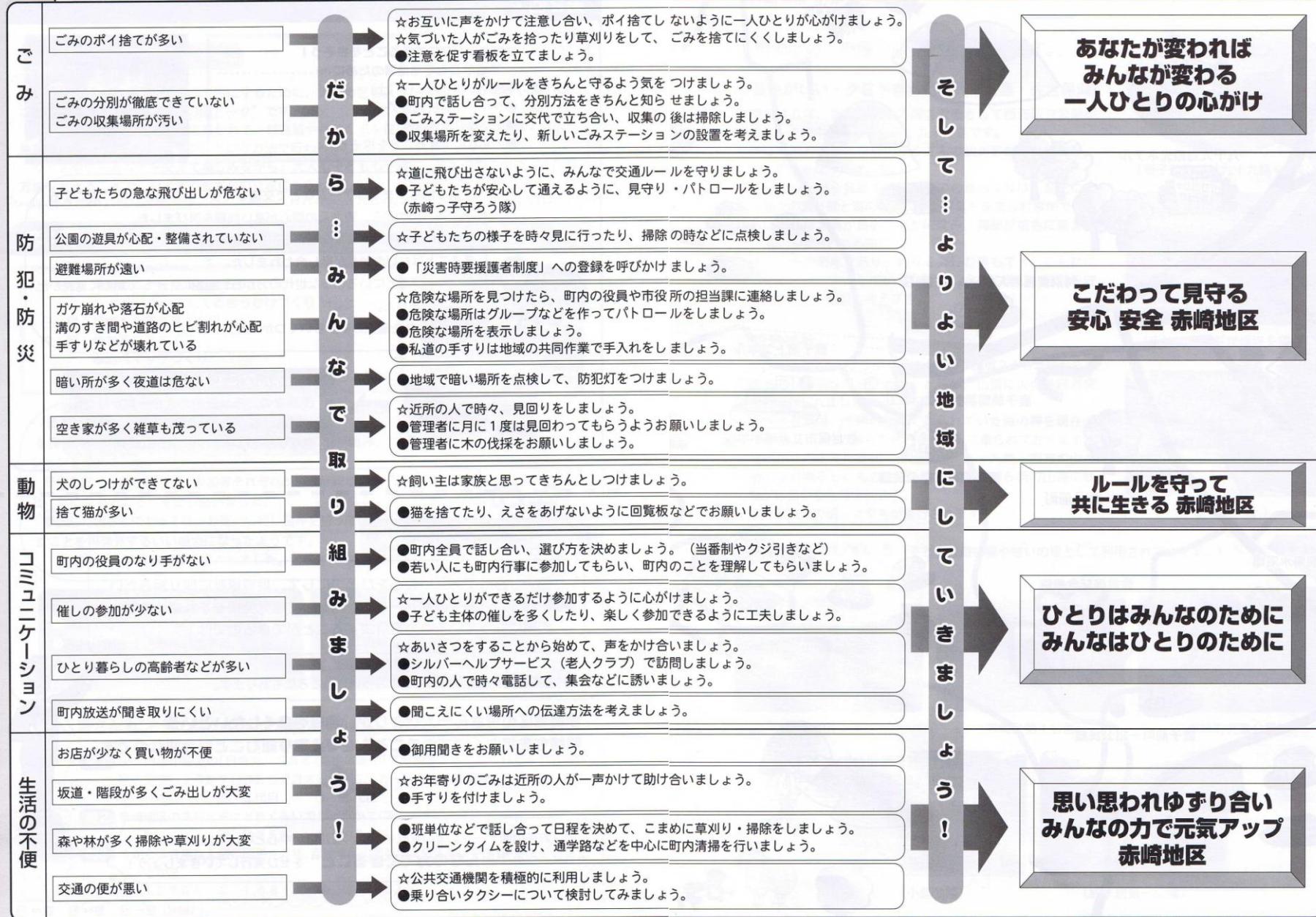
みんなでつくろう！みんなの赤崎！

みんな気になっています…。

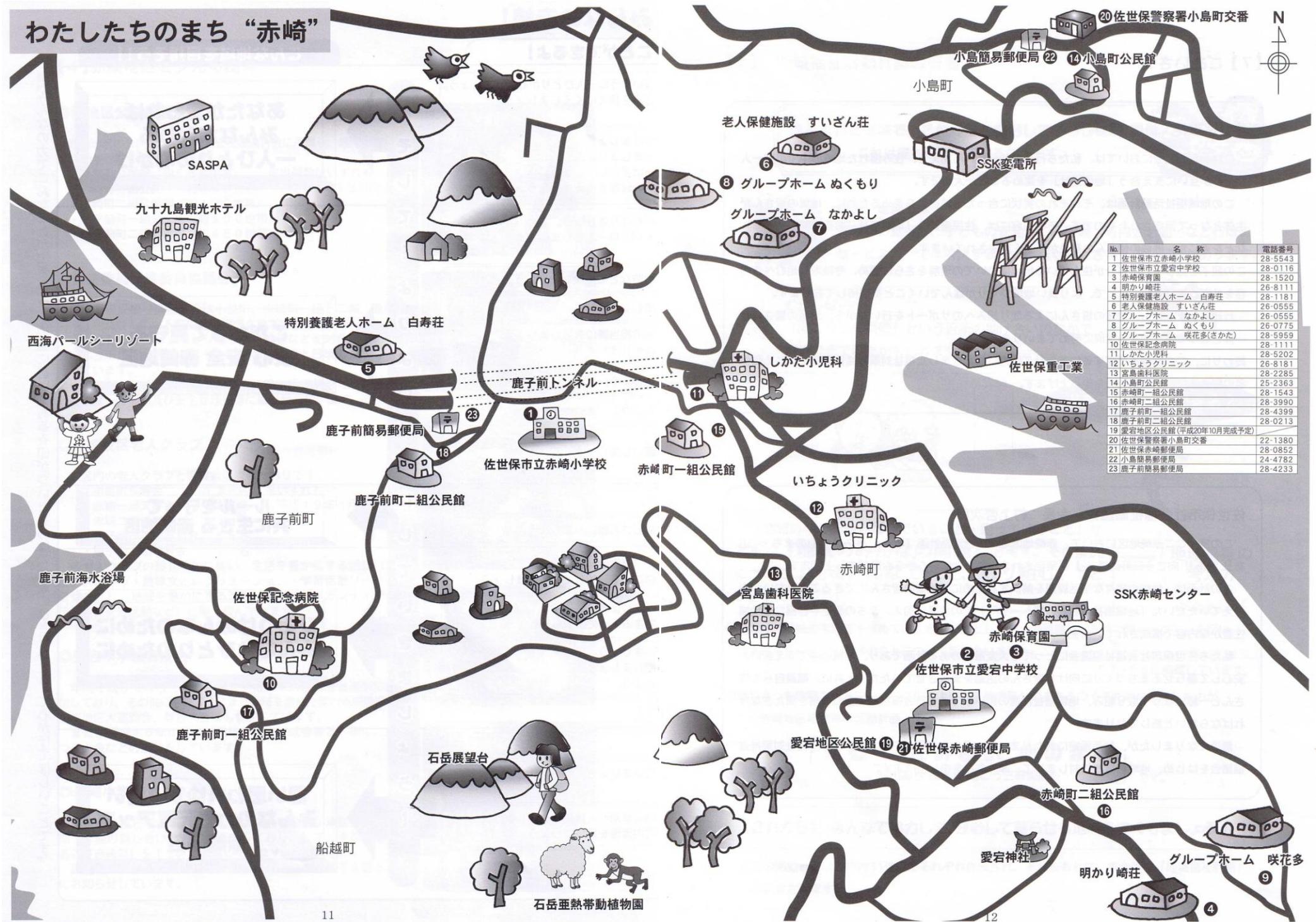
みんなの力でこんなことができるよ！

こんな地域を目指そう!!

※『みんなの力でこんなことができるよ！』の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域のひとりひとり」に心がけてほしいことです。



わたしたちのまち“赤崎”



【7】ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの中社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんのが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一緒に地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さんに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 村上啓次郎

この度、ここ赤崎地区において、赤崎地区地域福祉活動計画『明るく住みよい心のまち～山あり海あり向こう三軒両隣～』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒にになって取り組み、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならないと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

2009成人式振袖

レンタル展示会 2008.3/8土~3/23日



花嫁衣裳の
寿屋

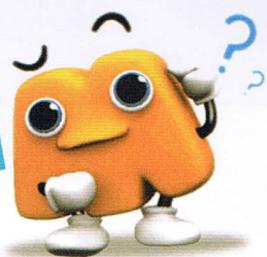


〒857-0805 長崎県佐世保市光月町3-4
TEL:0956-24-6789 国0120-878043
営業時間
[月・火・木・金]AM10:00~PM6:00
[水]AM10:00~PM8:00
[土・日]AM10:00~PM7:00
<http://www.kotobukiya-pure.com>



Pinpoint & Timely

効かせたいとき、効かせたい人に、効く。
フレキシブルなアタックと、
スピーディーなレスポンス。
だから、折込広告は
確実に効果をあげてくれる。



新聞折込広告のご相談

「新聞折込ってどうやって頼むの?」「もっと効果的に利用するにはどうすればいいの?」など、新聞折込広告についてお気軽にご質問・ご相談ください。折込広告のプロフェッショナルであり、プロデューサーでもある当社の営業スタッフがベストなプランを提示します。

株式会社毎日メディアサービス

〒857-1164 佐世保市白岳町100-3 国0956-20-0958 Fax0956-20-0959
営業所等の詳しい情報は、[ホームページをご参照下さい。](http://www.m-media.co.jp/) <http://www.m-media.co.jp/>

20th

おかげさまで創業20周年



・いい暮らし・いい住まいお世話します・
有限会社 スカイホーム開発

〒857-0027 佐世保市谷郷町3番4号スカイホーム谷郷1階
TEL(0956)24-2150 FAX(0956)23-2154

<http://skyhome.cbiz.co.jp>
E-mail:skyhome@festa.ocn.ne.jp

限りある資源『水』を大切に節水をこころがけましょう!



上下水道・リフォーム工事 他

株式会社 大和エンジニアリングサービス

本 社 〒857-1161長崎県佐世保市大塔町1645番1
TEL:0956-31-5980 (代) FAX:0956-31-5900
技術開発室 〒857-1162長崎県佐世保市卸本町176番地11
TEL:0956-31-1404

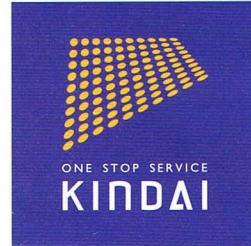
天津包子館のコース料理。わがままにお召し上がりください。



中国名菜
天津包子館
TENSHINPAOZUKAN

佐世保市上京町3-4
TEL(0956)23-1111(代)
<http://www.tenshinpaozu.jp>

小宴会から大宴会まで、各種コース料理をご用意致しております。



ONE
STOP
SERVICE

あらゆる情報の発信にワンストップで提案致します

(有)近代印刷

〒857-1162 長崎県佐世保市卸本町1-19
TEL0956-33-3939 国0956-33-3962
e-mail kinpla@mocha.ocn.ne.jp

格安航空券

旅行
ご出張
など

★商品券、ビール券も
高価買取中!!

年中無休

J TICKET SERVICE
チケット

長崎公安委員会許可:第92118000070号

株式会社ジェイ・チケット佐世保本店

0956 25-7747

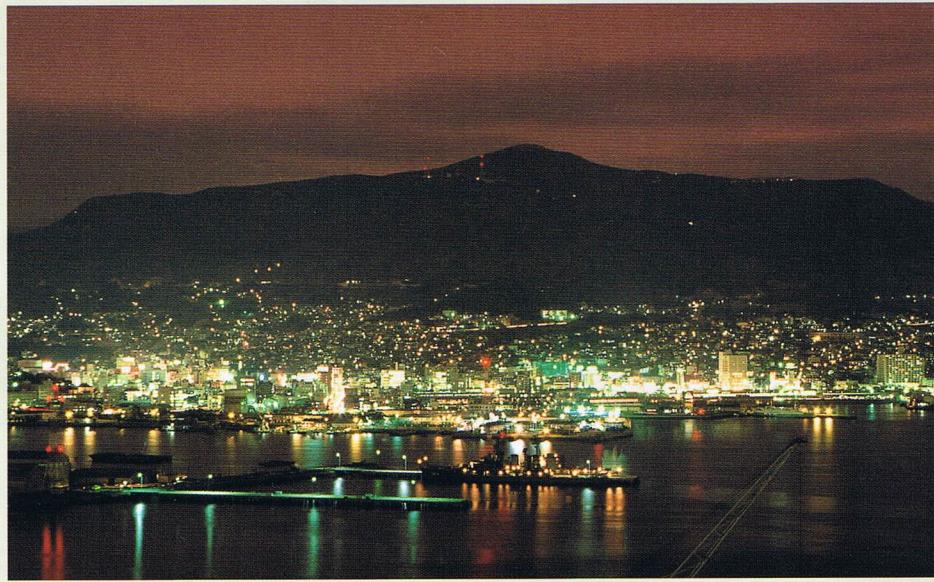
佐世保市下京町6-8 (京町交番横)

※当日空港渡し
企業配達

OK!

エーセンター大村
0957 20-8787

大村市森園町663-3(サンズパおむら内)



発行 平成20年1月
企画・編集 佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎ 0956-24-1111
佐世保市社会福祉協議会 ☎ 0956-23-3174
デザイン・印刷 有限会社 近代印刷

結婚式・衣裳・ご葬儀の事はメモリードにおまかせ下さい。



メモリード
佐世保中央斎場

早岐
メモリードホール

株式会社 メモリード 佐世保支店
TEL 0956-22-1117



メモリード
佐世保典礼会館

日野
メモリードホール

あらゆるユニフォームのコンビニエンスストア！！

ユニフォームは仕事への姿勢、やる気を生みだします。

作業服 安全靴

事務服 介護服

安全用品 工具

医療用白衣

サービス白衣



働くみんなの
「元気服」がいっぱい

Quick & Quality, Qsyu-work
九州ワーク 株式会社

本社 TEL(0956)26-1880
佐世保市御本町21-1(佐世保卸団地内)
e.wear <http://www.e-wear.co.jp/>

卸団地店(20-1230) 大塔店(34-0677) 下本山店(48-8800)

安心の認可校 資格と就職のIBA

医療情報ビジネス科(2年)

- 病院薬局事務コース
- 病院介護事務コース

情報ネットセキュリティ科(2年)

- ネットワークプログラマコース
- Webデザイナーコース
- ITビジネススタッフコース

デュアルシステム科(2年)

- 半導体管理エンジニアコース

実務教育出版提携(県下唯一)

公務員初・中級ビジネス科(1年)

公務員初・中級受験ゼミ(7ヶ月)

上級公務員受験講座(国家Ⅰ・Ⅱ種・地方上級)

公務員夜間講座(現役高校生・社会人・大学生)

- 行政事務・警察・消防コース

- 自衛官コース



長崎県知事認可 専修学校 専門学校させぼ公務員オブビジネス

〒857-0052 佐世保市松浦町5-24 TEL0956-23-5110 FAX0956-23-5120 <http://www.iba.ac.jp>

